

市場に出回らずに廃棄されてしまう 規格外生花「プラスフラワー」、都内一部 BOOKOFF 店舗で販売 ～サステナブルなお花を気軽にお手頃価格で提供～

ブックオフコーポレーション株式会社は、生花販売やイベント企画を営む株式会社 Hanavie が提供している、通常の花市場に出回らずに廃棄されてしまう規格外のお花「プラスフラワー」を一部都内店舗で販売しています



BOOKOFF 自由が丘駅前店での「プラスフラワー」販売風景

■プラスフラワーとは

Hanavie は、生花販売のほかに、本取り組みで取り扱いをする規格外品のお花を「プラスフラワー」と名付け、販売しています。花市場の基準から外れ、通常の流通に乗らず日の目を見ないものが多いですが、茎の太さや長さ、花の輪の大きさなどがまばらなだけで綺麗なものばかりです。花は特別な日に贈るイメージですが、日常にプラスするきっかけになってほしいという願いを込めています。1本 200 円、3本 500 円とお値段を抑えることで、より多くの方が気軽に花を楽しめるように、ご自宅用として販売しています。お客様ご自身で好きな花を取っていただくセルフ式スタンドでこの販売方式を「ハナスク」と呼んでいます。

■販売店舗、日程

店舗名	販売日	開始年月
春日白山通り店	毎週月、火曜日	2022年11月～
自由が丘駅前店	毎週火、水曜日	2022年11月～
渋谷神山町店	毎週火、水曜日	2023年5月～
白金ザ・スカイ店	毎週木、金曜日	2023年6月～
代々木上原駅前店	毎週火、水曜日	2023年10月24日～
恵比寿南店	毎週火、水曜日	2023年10月24日～
広尾店	毎週火、水曜日	2023年10月24日～
麻布十番店	毎週木、金曜日	2023年10月26日～
田町駅西口店	毎週木、金曜日	2023年10月26日～

■ブックオフ店頭での販売について

ブックオフは、2021年11月より食品ロスの削減を目的に、まだ食べられるのに賞味期限の3分の1を超えてしまい、商習慣により行き場を失ってしまった加工食品をお手頃価格で販売する取り組みを一部店舗（26店舗）で実施しています。モノのリユース、リサイクルだけでなく、様々な分野において持続可能な社会の実現を目指し、そして、プラスフラワーを通して生産農家とお客様に笑顔を広めたいというHanavieの思いに共感して2022年11月より都内2店舗で取扱いを開始しました。

「プラスフラワー」は、花の廃棄ロスの削減、さらに生産農家を支援することにも繋がり、生産する人も買う人も豊かになるという笑顔の循環が生まれます。この取り組みは、SDGsの目標12「つくる責任、つかう責任」を達成させることにおいて、非常に重要な役割を担っていると考えています。